

Aquasil Ultra User's voice

土屋歯科クリニック & works
院長 土屋 賢司 先生

クオリティの高さとコストを考えると、
アクアジルは非常に扱いやすいと思います。
Aquasil Ultra

精密な印象採得は、なぜ重要？

最終的なかぶせものであるクラウンで精度の高いものを作る為には、精密な印象と精密な模型作りというのは絶対必要だと思っていて、その第1ステップとして印象材のクオリティは、可及的に精密であるべきだと思います。

クラウン製作にあたって一番大切なのはマージンですが、特に審美領域などでは歯肉縁下に設定することが多いため、浸出液やいろいろな阻害要因が出てくる可能性があります。その際、クオリティの高い親水性のシリコンを使用することによって印象がしっかり採れ、臨床的にも満足できるものが得られると思います。

精密なシリコン印象の為に、材料に求められる特性として重要なものは？

私はメーカーの人間ではないので化学的なことや詳しい組成はわからないのですが、やはりフロー性が高く、最終的にしっかり硬くなる素材が良いと思います。また、石膏を数回填入しても寸法の誤差がないような材料や特性を持っていれば臨床上、非常に助かります。

実際に臨床で使う際に印象材の扱いやすさの指標となるものは？

印象とは歯を形作る模型を作る際にその再現力を高める為のものなので、シリンジで填入して行く際に扱いやすい、つまりフロー性が高く出しやすいもの。更にチクソ性と言って「ダマ」になりやすい物性ですね。単にフローが良いだけだと、咽喉のほうに流れ込んでしまう状況もある為、メリハリのある適度なフロー性があるかどうか。そして、ヘビー・ボディーと、トレー用とウォッシュ用のヌレのよさと言うか、なじみの良さというのもすごく大切。印象においてはマージンだけではなく、歯質、歯面も非常に高いレベルを求められるので、特にウォッシュタイプとトレータイプのジャンクションのヌレ性の高さが要求されます。



臨床でのアクアジルウルトラの 使用感は？

アクアジルは硬化前の粘ちよう度において、フロー性の高いウォッシュタイプとトレイタイプとの硬さの差が少ないように思います。必要以上に硬いボディーだと圧接する際にウォッシュタイプの印象材が流れてしまうので、やはりボディーとウォッシュタイプは硬さの違いはもちろん必要ですが、ある程度近いものの方が良いと思います。

例えば、フローが高すぎると嘔吐反射の激しい患者さんにはよくないと思いますが、チクソ性があると無駄に流れ過ぎないですよね。一方、歯肉縁下のマージンで歯肉が非常に厚く、なかなか開かないようなケースでもアクアジルは親水性だからなのか、縁下のサルカスの中に非常に流れ込みやすいです。あと、我々は開業医なのでコストパフォーマンスも考慮する必要があります。クオリティの高さとコストを考えてみると、アクアジルは非常に扱いやすいと思います。



トレイタイプとウォッシュタイプの組み合わせと求められる特性は？

なんといっても大切なのはボディーは必要以上に流れないこと。ウォッシュタイプはサルカス内にしっかり入るフローを持っていること。さらに、ウォッシュタイプとトレイタイプのヌレのよさがいいということ。硬化後にしっかりサルカスの中から印象材が取れてくれるということ、それらが非常に大切です。メーカーによってはちぎれてしまってサルカス内に残ってしまう印象材も多い。それがあれば、せっかくサルカスの中に入れていてもマージンがちぎれてしまってよく見えなくなってしまうので、できるだけちぎれないように取れるのが良いかなと思います。総合的に考えるとアクアジルは非常にいい素材ですね。

ご用命は



実際にアクアジルを使って、ちぎれにくさを実感されることはありますか？

私はコードをダブルコードで印象するのですが、2本目のコードを採って、1本目のコードを残した状態で印象採る際に少しマージンの見えにくいところがあります。その時に大丈夫かなと思いつつやっていたのですが、ものの見事にきれいに採れましたね。それを見て、「ああ、これクオリティが高いな」って思いました。こういうのは数字よりも感覚でしかないです。我々開業医というのは経験を積んで感覚が鋭敏になるので、その時の付き具合や外れ具合などの結果を見て、「ああ、これはいいな」と感じましたね。

印象採得の今後についてメッセージをお願いします。

オーラルスキャニングはこれから非常に主流になってくる可能性があるじゃないですか。ただ、そうだとすると、印象材によるしっかりとした印象ができないと口腔内スキャナーもしっかりとした印象はおそらくできないのでは、と思います。

やはり印象前の段階で、歯牙を歯周組織も含めてきちんとコントロールができていないと印象は採れないだろうと思いますね。これから光学印象が主流になったとしても印象材による印象っていうものもおそらく残るかな、と考えています。



土屋賢司先生によるアクアジルの使用感に関するインタビュー動画配信中

販売名	一般的名称	認証・届出番号	クラス分類
アクアジル ウルトラ	歯科用シリコン印象材	認証番号: 221AFBZX00079000	II (管理)
デュオミックス 2	歯科用印象材混ごう器	届出番号: 13B1X10236Y03500	I (一般)

製造販売元

デンツプライシロナ株式会社

本社 / 〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布偕成ビル

受付時間: 9:00~17:00 (土・日・祝祭日を除く)

カスタマーサービス ☎ 0120-789-123 FAX: 0120-120-659

<http://www.dentsply-sankin.com>